

広報

たまたみ

8
2021 月号
No. 615
令和3年8月10日



今月の表紙

今月の表紙は、7月4日に行われた只見町防災訓練での只見町消防団の皆さんによる土のう積訓練です。消防団は、消防活動以外にも防災の要を担っており、町民の皆さんの命を守るために日々活動いただいています。

(関連記事：P 2-5)

《特集》

新潟・福島豪雨災害から10年
これからの災害に備える 2~5

《News&flash》 6~7

《町の話》 8~9

《別冊》

「U・Iターン情報」

「空き家管理」

「ふるさと納税」



これからの 災害に備える



崩壊した蒲生～寄岩間の国道の様子

平成23年7月新潟・福島豪雨災害から10年が経ちました。昨年4月の五礼橋再開通により災害から不通となっていた町道橋が全て開通し、来年には只見線の復旧工事が完了予定となっています。

水害が残した爪跡は、多くの方の尽力により元通りになりつつありますが、近年、ゲリラ豪雨や線状降水帯などによる大きな水害が増えてきています。今回の特集を災害の恐ろしさの再確認とこれからの災害に供えるキツカケにしてください。

只見町を襲った 平成23年新潟・福島豪雨災害

平成23年7月27日から30日にかけて、朝鮮半島から東北地方を通じて日本の東へ伸びた前線により、



二軒在家集落土砂流出

新潟県と福島県会津地方に記録的な大雨となり、只見町にも甚大な被害をもたらしました。

只見町では、7月27日に出された大雨警報が同日中に一度解除されましたが、雨は止まず28日朝に再び大雨警報が出されました。そして午後には洪水警報が追加発令となり、29日昼頃から町内各地で越水・冠水情報が報告されました。同日17時、災害対策本部が設置され、その直後に全町に避難勧告が出されました。この大雨により道路や橋の決壊、土砂流出により孤立してしまった集落もあり、自衛隊による救助活動も実施されました。

多くの方が当時のことを「想像を超えていた」、「未だかつて経験したことのないものだった」と話しています。



八木沢スノーシート道路崩壊



▲「本当に誰もが想像できないような災害が起きた」と話をする目黒邦友団長

新潟・福島豪雨の時は、想像を超えた災害がいきなり襲ってきました。越水や橋・道路の決壊が次々起こり情報共有も混乱しました。しかし各地区の消防団員や動ける人がすぐさま行動してくれたおかげで、被害が最小限に抑えられました。

災害の後、消防団もLINEを活用した情報共有の強化や警察官・消防士の方とも連携が取れるように話し合いをするなど、災害時により迅速に活動に移れるように改善を続けています。

しかし、災害は広域的に起きるため、救助の手が足りなくなることもあります。そのため大雨の前に、水や食糧を多めに備えておくなど災害への備えをしていただけると、結果的に一人でも多くの人を助けることにつながるかもしれません。ほんの少しだけでも構いませんので、災害を意識した行動を心がけていただければと思います。

自分自身の身を守るために

新潟・福島豪雨災害は、町内のいたるところに爪痕を残し残念ながら1名の行方不明者が発生しましたが、それ以外の人的被害はありませんでした。その理由として、当時の方のお話で「自主避難が早かったこと」、「声を掛け合って避難したこと」が挙げられています。

災害が迫ってきた時、「まずは自分の身は自分で守ること」が重要です。危険を感じる前に、早めに避難を開始してください。特に高齢者の方や障がいのある方は早めの避難が必要です。近所同士で声を掛け合い早めの避難を心がけてください。

また、災害が起きる前の準備も大切です。普段から災害時には、どのように行動するか家族で相談して決めておきましょう。

避難場所や避難経路を確認しておく

小中学校や集会所に行くことだけが避難ではありません。親戚・知人宅等への避難も含め、いざという時にどこへ避難するのか、避難のための経路はどこを通るのが安全かを確認しておきましょう。

家族同士の安否確認の方法を確認しておく

別々の場所にいる際に災害が発生しても安否が確認できるよう災害用伝言ダイヤル(171)や災害用伝言板などの使い方を確認しておきましょう。

避難時に持ち出すものを決めておく

通帳・ハンコといった貴重品や常用薬、衣類など避難時に持ち出すものを家族で相談しておきましょう。非常食は、水や電気などのライフラインが使えなくても食べられる缶詰やレトルト食品がおすすめです。

町のホームページで防災・災害情報の確認をしましょう

4月より町のホームページは、災害が発生し災害対策本部が設置されるとトップページに災害情報用ページの入口が表示されるようになりました。これにより町民の皆さんへ災害情報を分かりやすく提供出来るようになりました。また、防災に役立つ情報も集約しています。ぜひ一度ご確認ください。



QRコードを読み取ると町ホームページ災害情報用ページに移動します。
また、下記URLからアクセスできます。

(URL : <https://www.town.tadami.lg.jp/emergency/index.html>)



図上訓練（只見町防災訓練）



土のう積訓練（只見町防災訓練）



要支援者の避難を想定した訓練（地域合同避難訓練）



只見中へ避難する朝日小児童たち（地域合同避難訓練）



水害の写真を見て恐ろしさを学ぶ（明和小防災授業）



模型による災害シミュレーション（只見小・水害出前講座）



災害に備えて行われた防災訓練



近年増加している大きな水害に備え、町では防災訓練や避難訓練、町内小学校では水害についての講座などが行われています。

7月4日の只見町防災訓練では、災害発生時の伝達訓練や土のう積訓練の他に、区長・民生委員・消防団で避難にサポートが必要な方の情報を地図上で把握し共有する訓練が行われました。

只見中学校、朝日小学校で7月8日に実施した地域合同防災訓練では、中学生が受付や検温などの役割を持ち、コロナ禍での避難や要支援者がいる想定で訓練を行いました。訓練後の全体会では、水害の恐ろしさと水の大切さを学びました。

只見小学校では、南会津建設事務所、福島県砂防ボランティア協会の方による水害出前講座が7月13日に行われ、災害の恐ろしさや砂防の重要性の他に、避難の仕方などを学びました。

明和小学校では、只見町の豪雨災害の様子を写真で見たり、どこが安全な場所かを考え自分の家からの避難経路を確認しました。

このように町内各地で10年前の豪雨を教訓として活かせるように様々な防災活動に取り組んでいます。



避難指示で 必ず避難を！ 避難勧告が廃止されました



災害時に市町村が発令する避難勧告を廃止し、避難指示に一本化することなどを定めた「改正災害対策基本法」が令和3年5月20日に施行されました。町から「避難指示」が発令された場合は、安全な場所（避難所など）へ避難してください。

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	 災害発生 又は切迫	きんきゆうあんぜんかくほ 緊急安全確保	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~			
4	 災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b>	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	 災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後気象状況 悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

## 警戒レベル5

警戒レベル5は、すでに安全な避難が出来ず、命が危険な状況です。警戒レベル5「緊急安全確保」が発令される前に避難をしてください。

※災害の状況が確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

## 警戒レベル4

避難勧告は廃止になりました。これまでの避難勧告のタイミングで避難指示が発令されるようになります。**警戒レベル4「避難指示」**で危険な場所から**全員避難**してください。

## 警戒レベル3

お年寄りの方や障がいのある方は、警戒レベル3「高齢者等避難」で安全な場所へ避難してください。

警戒レベル3は、高齢者以外の方も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

# 株式会社 モンベルと包括協定を締結



## 協定の背景

只見町は、日本でも有数の豪雪地帯としても知られ、豊かな自然を有することから日本の自然の中心地として「自然首都・只見」を宣言しています。また、ユネスコ（国連教育科学文化機関）から人と自然の共生を実現するモデル地域として「只見ユネスコエコパーク」にも登録され、自然環境の保護・保全、学術調査、教育・人材育成、持続可能な社会経済の発展を目指しております。

これら只見町のまちづくりの基本理念である「人と自然の共生」と、株式会社モンベルの7つのミッションの方向性は同じであり、今後、相互に連携し課題解決に向けて取り組んでいくこととしました。

## モンベルと只見町の連携事項

- 1、自然体験の促進による環境保全意識の醸成に関すること
- 2、子どもたちの生き抜いていく力の育成に関すること
- 3、自然体験の促進による健康増進に関すること
- 4、防災意識と災害対応力の向上に関すること
- 5、地域の魅力発信とエコツーリズムの促進による地域経済の活性化に関すること
- 6、農林水産業の活性化に関すること
- 7、高齢者、障がい者等の自然体験参加の促進に関すること

## 協定を結ぶにあたって

この度、株式会社モンベルと7項目にわたる連携と協力に関する包括協定を締結させていただきました。何れも只見町にとって大切な事柄であり、この協定を機に力をお借りしながら只見町の振興のためにさらに励んでまいりたいと覚悟です。

私は、これからの目まぐるしい時代を生き抜くための力を育む環境や機会を子どもたちに提供することが大人の使命だと考えております。

社会に出れば順調な事ばかりではありません。それに負けずに生き抜くためには、周囲の励ましとともに、多くの経験から得た自分を信じる力を持つことが必要だと思っています。

株式会社モンベルと共に良い経験ができる環境や機会づくり、そのうえで地域経済の活性化に繋がる取り組みを町議会と力を合わせて、より一層努めてまいります。

皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

只見町長 渡部 勇夫

### 株式会社 モンベル

昭和50年8月1日創立。従業員数は1,240人。大阪に本社を置き、アウトドア用品の企画・製造・販売を手がける日本を代表するアウトドアスポーツ会社。社会的使命として、7つのミッション「自然環境保全意識の向上」、「野外活動を通じて子供たちの生きる力を育む」、「健康寿命の増進」、「自然災害への対応力」、「エコツーリズムを通じた地域経済活性化」、「一次産業（農林水産業）への支援」、「高齢者・障害者のバリアフリー実現」を掲げている。

HP：<https://www.montbell.jp/> 右記のQRコードからもアクセスできます。



「平六と族」を  
寄贈いただきました

只見町只見出身の鈴木喜六さんから書籍「平六と族」を寄贈いただきました。

奥会津の歴史や戊辰戦争について、只見町にゆかりのある平六や丹羽族を中心に書かれています。

―幕末の奥会津只見村の会津藩代官は、なぜ自害しなければならなかったのか。河井継之助や農民達はその自害をどう受け止めたのか（帯紙より）

書籍は、各振興センター、河井継之助記念館、叶津番所、ただみ・ブナと川のミュージアム、田子倉館で閲覧ができます。興味のある方はぜひご覧ください。



▲題字、カバー写真も喜六さんご自身によるものとのことです。

地域をキレイに  
うつくしま、ふくしま。環境顕彰に  
町内2団体が選ばれました

「国道252号六十里越雪わり街道を愛する会（会長…目黒長一郎さん）」と「朝日地区地域づくり委員会（会長…目黒俊行さん）」が、令和3年度うつくしま、ふくしま。環境顕彰を受賞されました。

受賞された2団体は、道路のゴミ拾いなどの清掃による地域環境の美化活動が環境保全に繋がっていることが評価され、受賞となりました。



▲受賞の報告をする目黒俊行会長(左)と目黒長一郎会長(右)

JR只見線再開通に向けて  
只見駅前にはぎわい創出事業  
住民説明会開催

令和4年中に予定されているJR只見線全線運転再開に合わせて、町の総合案内機能と飲食物販等の受入れ体制の整備を行う「只見駅前賑わい創出事業」の住民説明会を各振興センターで開催しました。（7月6日／只見、11日／朝日・明和）

住民説明会では、これから整備する施設や只見駅との関係、地域全体の観光の強化などに関する意見が出されました。

意見等の概要は、町ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



▲住民説明会の様子（只見振興センター）

危険個所の解消のため  
国道289号  
改良促進の要望を提出

南会津建設事務所と国土交通省に国道289号改良事業の促進について要望書を提出しました。

要望については、「大倉地区と小林地区を繋ぐ明和橋について、急カーブで見通しが悪いため、見通しの良い場所に架け替えること」、「桃木沢周辺の道路について、路面凍結や雪崩などの危険性があるため、冬期通行の安全確保のためのバイパス化を図ること」の2点を要望しました。



▲大竹所長に要望書を手渡す渡部町長

## 只見町ブナセンター自然観察会

# 「初夏の只見沢で溪畔林と雪食地形を見る」を開催

自然観察会「初夏の只見沢で溪畔林と雪食地形を見る」が、6月26日に田子倉地内の只見沢で開催され、14人が参加しました。

参加者はブナセンター指導員の解説のもと、雪食地形や代表的な森林植生であるブナ林、トチノキ・サワグルミの溪畔林といった只見地域を象徴する自然環境を観察しました。森林のほか多雪地帯の落葉広葉樹林を代表する昆虫であるマガタマハンミョウや倒木に集まるヤスデやヤマナメクジなどの様々な生物を観察し、参加者は只見町の自然について理解を深めました。



▲ブナの倒木に集まる生物について参加者に解説するブナセンター指導員

## 町の文化や歴史を学ぶ

# 令和3年度「なんでもチャレンジ隊」が開講



▲出題されたクイズを真剣に考える児童たち

令和3年度「なんでもチャレンジ隊」の開講式が7月3日(土)に行われ、チャレンジ隊に所属する児童のうち11人が参加しました。開講式後は、第1回目の講座「只見町の文化財を学習しよう！」が開かれ、叶津番所と旧五十嵐家住宅で、管理人の三瓶こずえさんを講師に建物の造りや当時の文化について学びました。

児童達は三瓶さんから出題されるクイズに一喜一憂しながら、「沢山の民具が残っていることに驚いた」、「娘の部屋に飾ってあった着物がキレイだった」と感想を話しました。

## 只見町で自然を学ぶ

# 会津学鳳高校が只見町のブナ林で研修

県立会津学鳳高等学校1年生52人が7月10、11日に只見町を訪れ、ブナ林研修を行いました。

生徒は、ただみ・ブナと川のミュージアムを見学後、癒しの森で原生的なブナ林とかつての薪炭材生産のために伐採され、再生してきたブナ二次林の構造的な違いを比較調査しました。

また深沢地区の森で、5つの林(スギ人工林、落葉広葉樹二次林、ブナ二次林、ブナ成熟林)の毎木調査、低木調査、光環境調査を行いました。

生徒は今回のデータを学校に持ち帰り、今後の授業の中で異なる種類の林の構造や光環境と林床の樹木の多様性の関係について学ぶそうです。



▲ブナ林を観察する会津学鳳高校の生徒たち

## 今年もCM大賞に参加します

### 只見高校生がCM大賞応募作品を作成

KFB福島放送主催「ふくしまの元気！応援CM大賞2021」の応募作品を県立只見高校総合文化部パソコン班が作成しました。

パソコン班の生徒は作成したCMについて、「只見町の良い所を詰め込んだCMです。おすすめのシーンはイワナを頬張るシーンと田子倉湖の絶景です。ぜひご覧ください」と話しました。

今回只見高校生が作成したCMは、8月18日からKFB福島放送のCM大賞特設ページにて公開され、視聴者WEB投票が行われます。ぜひご覧ください。



▲主演の3年生目黒さん、カメラマンの2年生岩佐君（山村留学生）、サポートの1年生の皆さんが協力して作りました。

## 水はどこから来てどこへ行くの？

### 町内小学校上下水道施設を見学



▲沈でん槽設備に興味津津でのぞきこむ朝日小児童

町内各小学校4年生の社会科授業で、各地区の浄水場や浄化センターの見学学習が行われ、生活の中で使用される水が、「どこからどのように来ているか」や「使用した水がどのように処理されているのか」などを学びました。（朝日小6月16日、明和小6月22日、只見小6月28日）

児童は、普段は見ることのない給水ポンプなどの機械の大きさや計器類の数に驚きながら見学し、「川がキレイになっていくことに感動しました」、「微生物が汚れを食べてくれることにびっくりしました」と感想を話しました。



▲汚水処理の仕組みを真剣に聞き入る只見小児童



▲只見町の1日の水道使用量をメモにとる明和小児童

## 広報ただみ診療所

「受援力」頑張りすぎているあなたへ

朝日診療所  
医師

もり  
森

ふゆと  
冬人



たまには新型コロナ以外の話題です。みなさん、最近頑張りすぎていませんか。親戚や友人で頑張りすぎていて心配な人はいませんか？

仕事やプライベートで大きな問題が起きたとき、みなさんはどうしていますか。気合いと根性で、1人だけで解決しようとしていませんか。頑張りすぎてへとへとで、それでも自分一人でやらないとダメだと思いつめていませんか。「男だから弱音を吐いてはダメ」「女だから家事ができないとダメ」とか固定観念にとらわれすぎていませんか。思い当たる人はこの「受援力を身につける・つらいのに頼れないが消える本（著者：医師・吉田穂波）」を読んで下さい。診療所の待合室にも置いてあります。

日本では、人に頼る事を悪い事だと思い込んでいる人が結構多いそうです。多くの方が子供の頃から「他人に迷惑をかけない」ことが大事だと教わってきたかもしれません。どんなに大変なときでも、自分一人で頑張ることが美德だと思ってしまうかもしれません。

けれど、あなたが困っているとき・頑張りすぎているとき、意外と多くの方があなたを助けたいと思っています。そして、人から上手にお願いや相談をされると、頼まれた人はとてもうれしくて、人のために何かしてあげたい気持ちがあふれるものです。

困ったときはお互い様です。頑張りすぎてしまう人は、上手に周りの人に助けてもらう力「受援力」を学んでみてはどうでしょうか。そして、子供にはできればこう言いたいものです。「人は迷惑をかけて生きていくものだから、誰かが困っていれば助けてあげて、自分が困ったら助けてもらえるような大人になりましょう」

もちろん本当にどうしようもなく辛いときは、遠慮なく朝日診療所・保健福祉センターなどの専門機関まで相談に来て下さい。

## 地域おこし協力隊として Vol.80

「ただみのお米」

只見町  
教育振興協力隊

すすき  
鈴木



今年度も只見高校では町で活躍されている5名の方を講師に招き、教科や科目等を超えて自分たちでプロジェクトを設計、進行し課題に取り組む「総合的な探究の授業」が始まりました。1、2年生の皆さんには、多くの魅力を見つけその魅力をどうやって発信するかなど、若さが生み出す自由な発想で、様々な課題の解決の糸口を見つけてほしいと思います。

講師の方から只見米を使ったプロジェクトの話もあり、只見産コシヒカリ100%の米粉、米焼酎、そして全国初！輸出用日本酒製造へ新たに取り組み始めた事など、興味深く聞き入りました。また新国農園さんは“町の人すべてに只見のお米を食べてもらえるように”と。私自身は実家から持ってきた会津米が主で、無くなれば只見米にスイッチ。去年は叔父が収穫した只見米を頂き、今年もようやく只見米にスイッチし食べ始めたところです。

数年前「ふるさと納税制度」を使って只見米を食べた事もありましたが移り住んで1年、厳しい冬を越えた土地で種まきから約半年をかけた収穫され頂くお米は、どこか旨さが違い美味しい！特に、シンプルに塩むすびにしたおにぎりは冷めても甘さがあって、うまし！！

味にうるさい埼玉に住む義母も只見産コシヒカリ、絶賛！で、今やほぼ毎月、送料をかけても食べたというリピーターです。ある意味只見のお米は知る人ぞ知る超優良ブランド米！かもしれないですね。

以前は仕事柄、全国各地を訪れました。朝食は決まって和定食。みそ汁、しょうゆ、この二つは土地によりかなり違いがあり合わない味もあります。けれど、ごはんは、かつては米作りに適さない、と云われた土地でも今では上質なお米が収穫され、美味しく食べられるようになりました。その土地の空気を吸い、その土地で食するお米はまた別の美味しさが感じられる何かがあるのかもしれない。

今年も山村教育留学希望者が高校や寮の見学に町を訪れます。昨年度は昼食に寮生が食べるお弁当を召し上がって頂き好評でした。

只見の美味しいお米は、節目の20年を超えた山村教育留学PRにも一役買っています。

# ユネスコエコパーク

## ～自然と人間社会の共生のための取り組み～ ①

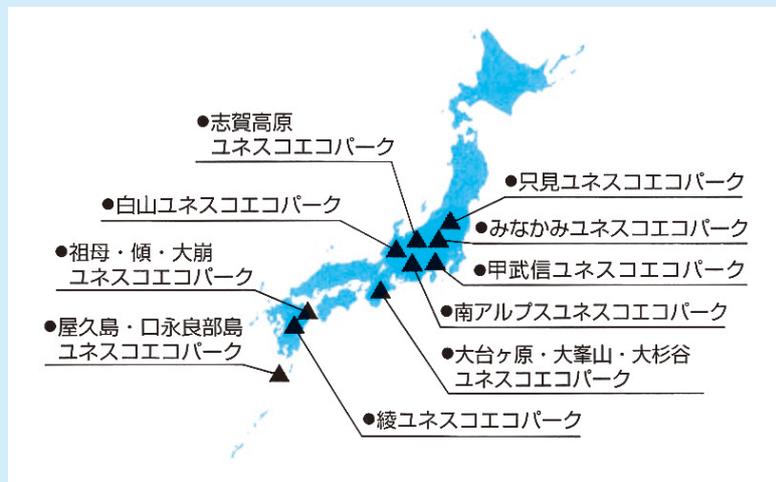
平成26年6月、只見町全域と桧枝岐村の一部が「只見ユネスコエコパーク」に認定されました。これは只見町の豪雪に特徴づけられた豊かな自然環境や野生動植物およびそれらと調和した住民の生活文化が、“自然と人間社会の共生のモデル”として国際的に高い評価を受けたものです。認定から10年の節目となる令和6年には、10年間の活動をユネスコへ報告し、次の10年へつなげていくこととなります。今月からユネスコエコパークとは何か、只見ユネスコエコパークの特徴などについて改めて紹介していきます。

### ユネスコエコパークってなんだろう？

- ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）により国際的に認定された地域で、生態系の保護・保全とその持続可能な利活用の調和を実現する陸域および沿岸地域が対象となります。
- ユネスコ世界自然遺産が手つかずの自然を厳正保護することを目的にする一方、ユネスコエコパークは地域の生態系の保護・保全に加え、それらの持続可能な利活用（自然と人間社会の共生）を目的とする取り組みです。
- ユネスコエコパークでは、地域の豊かな自然環境や野生動植物の存在だけでなく、これらと調和した住民の生活文化の存在も評価されています。そのため、自然と調和した生活文化や活動を推進していくことが重要です。ユネスコエコパークは“持続可能な開発*のための実験室”であるとも言われます。
- ユネスコエコパークは日本での呼称で、国際的には Biosphere Reserve（ヴァイオスフィア・リザーブ、BR、生物圏保存地域）と呼ばれています。
- 認定地域は、ユネスコエコパーク世界ネットワークの一員となり、国内外での多様な連携、協力活動を積極的に実施することに努めます。世界には、129か国714地域の認定地域が存在します（令和3年7月現在）。



▲只見ユネスコエコパークのロゴマーク



▲日本のユネスコエコパークは10地域。  
只見ユネスコエコパークは東北で唯一の認定地域

※持続可能な開発：「将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発」のことを言います。この概念は、環境保全と開発を互いに反するものではなく共存し得るものとしてとらえ、環境保全を考慮した節度ある開発が重要であるという考えに立つものです。只見風に言えば、地域の宝であるこめらが平和で幸せに暮らせるように、大人たちが環境と開発の両立を考えて行動をしていく、ということでしょう。

次号は、ユネスコエコパークでは自然と人間社会の共生という目的の達成のためにどのような活動をしていくのかについて紹介します。



只見短歌会 令和三年七月詠草

老われを取り巻く人らの情けにて生きる意欲をなくさず過ごす

馬場 八智

花便り友に送れば里心老い増す程に深まると言ふ

目黒 富子

コロナ禍にワクチン接種施設にて集ひて互ひに黙視を交はす

関谷登美子

一周忌過ぎたる夫の衣類など嫁を頼みて整理をするも

渡部ゆき子

忙しさに好物の餌買へずしてこれで我慢ねと猫に謝る

新国由紀子

人並みに野菜作れど失敗しこの次こそはと畑土はたに問ふ

渡部ヨリ子

ひと月に一週間のショートステイ五年過ぎたり家族のごとし

新国 洋子

(出詠順)

只見俳句会 七月定例会

草茂りあき家に一輪あじさい花か  
梅雨の朝畑のフルーツ姿消し

睦子

敗戦の予告の父の終戦日  
母はただ地下足袋のまま敗戦日

恒夫

参道は根方たよりの木下閣  
筒鳥やここはお社ダムは奥

礼

夏座敷全開にしておもちゃ山  
エアコンや生後十日の寝息かな

一穂

天に咲く母の遺せし花苧蒲  
夏のれん満足顔の客二人

修一

プレイボール声澆刺と球児の夏  
夏雲や遠き昔の縦走路

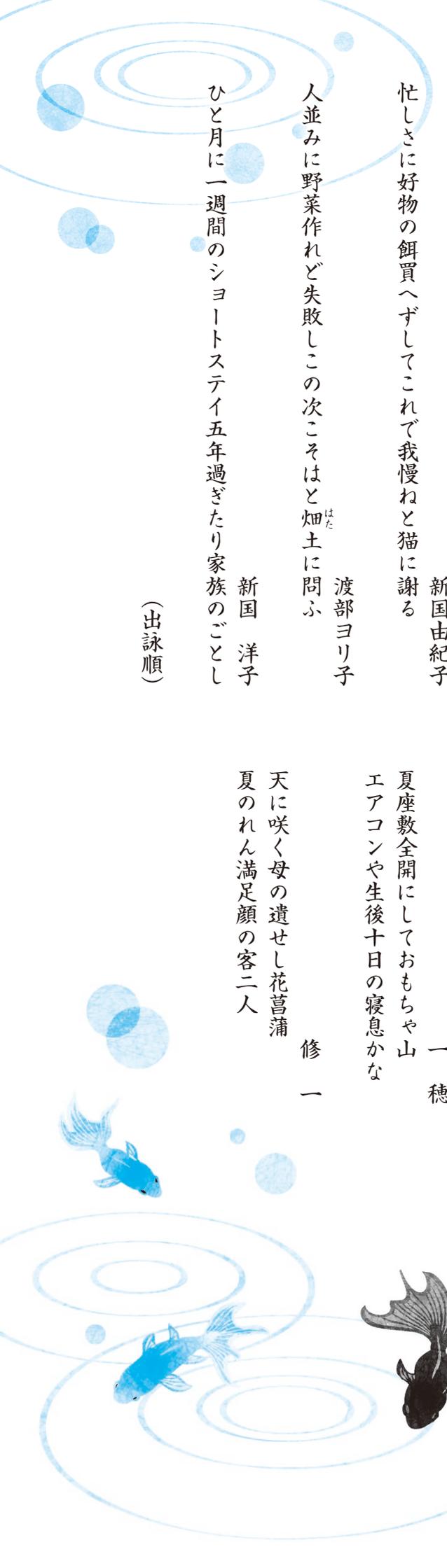
信

先生の肩揺する様青時雨  
球児等の声高々と梅雨晴間

都

濃き淡き白桃色にあやめかな  
夏山に待つ子目指して驚立ちぬ

真理子



# 今月のお知らせ

## 電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎82-5220
町民生活課	
税務係	☎82-5110
町民係	☎82-5100
保健福祉課	
保健係	☎84-7005
福祉係	☎84-7010
農林建設課	
農林係	☎82-5230
建設係	☎82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎82-5240
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
こぶし苑	☎84-2101
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

## 税 今月の納期

8月25日までに  
納めましょう

- 町県民税(2期)
- 国民健康保険税(2期)
- 農集排使用料(8月分)
- 介護保険料(2期)
- 後期高齢者保険料(1期)

## 試験

### 令和4年度社会福祉法人 南会津会職員採用試験

#### 【採用予定職種及び 採用予定人員】

看護職員 若干名  
介護職員 10名程度

#### 【受験資格】

- ①普通自動車一種免許取得者  
又は、令和4年3月31日ま  
でに取得見込みの方
  - ②令和4年4月1日時点で60  
歳未満の方
  - ③次の資格を有する方、また  
は令和4年3月31日までに  
取得見込
- ・看護職員
  - ・看護師又は准看護師免許  
特になし

※ただし次に該当する者は受  
験できません。

- ①日本の国籍を有しない者
- ②禁固以上の刑に処せられた者

#### 【受付期間】

令和3年9月17日(金)まで

#### 【試験日及び場所】

##### ○試験日時

令和3年10月3日(日)

午前9時30分から受付

試験の結果については、10  
月下旬に本人に通知します。

##### ○場所

南会津郡南会津町田島字宮  
本東22

御蔵入交流館 会議室1・  
2、リハーサル室

【試験方法】

①作文試験

②面接試験

【採用予定日】

令和4年4月1日

#### 【申込用紙の交付及び請求】

申込用紙は、南会津会の施  
設等で交付します。なお、郵  
便により申込用紙を請求する  
場合は、封筒の表に「試験申  
込用紙請求」と朱書きし、返  
信用の1200円切手を同封し  
返信先の住所等を明記のうえ、  
社会福祉法人南会津会本部事  
務局へ請求してください。

#### ○申込用紙交付施設等

社会福祉法人南会津会本部  
事務局、各特別養護老人ホー  
ム(下郷・伊南・田島・南郷・  
只見・あさくさホーム)、只見  
町介護老人保健施設こぶし苑、  
南会津町館岩高齢者生活福祉  
センター高夕

南会津会ホームページから  
もダウンロードできます。

#### 【問合せ先】

社会福祉法人南会津会本部  
事務局  
☎0241-6311118

## お知らせ

### 求職者支援制度

ハローワーク南会津では、  
「コロナ対応ステップアップ  
窓口」を設置しました。求職  
中の方や仕事をしながら職業  
訓練の受講を考えている方な  
どの相談ができます。

また、訓練期間中は、収入  
要件等により職業訓練受講給  
付金が支給されます。

#### 【問合せ先】

ハローワーク南会津訓練窓口  
☎0241-6211101

【謎解きトライアングル  
クイズラリー】開催中

福島県環境創造センター開  
所5周年を記念して「謎解き



## オリンピックのビクトリー ブーケに只見町産ナルコ ユリが使用されました

オリンピックで、メダル獲得者に贈られるビクトリーブーケに、只見町産ナルコユリが添え花として使用されました。使用されているのは葉の部分で、ブーケの花を引き立たせる重要な役割を担っています。



## 新型コロナウイルスワクチン集団 接種へのご協力ありがとうございました

64歳以下の新型コロナウイルスワクチン集団接種は、7月31日をもって完了いたしました。接種にご協力いただきありがとうございました。なお、個別接種の詳細については、7月16日発行のおしらせさんと併せて配布しておりますのでご覧ください。

## 「神皇正統記 只見本」が 福島民報出版文化賞 特別賞受賞

只見町教育委員会が発行した「只見町文化財調査報告書第23集 神皇正統記 只見本 カラー影印・翻訳・解説」が福島民報出版文化賞特別賞に選ばれました。只見本は真言僧祐俊が1587年に書写したもので、東洋大講師の久野俊彦さん(栃木県)が訳や解説を執筆しました。書籍の購入などのお問合せは教育委員会(☎82-5320)へお願いします。



## 町長スケジュール (7月分)

- 1日 政策調整会議、会津総合開発協議会役員会(会津若松市)、坂田集落座談会
- 2日 会津ただみ振興公社(株)取締役会、JR只見線利用促進実行委員会、只見特産(株)取締役会、塩ノ岐集落座談会
- 4日 只見町防災訓練
- 5日 南会津警察署連絡協議会会長就任報告来庁、東北電力ネットワークセンター(株)田島電力センター所長来庁、亀岡集落座談会
- 6日 定例庁議、会津電力(株)役員来庁、アクアマリンふくしま(只見ユネスコエコパーク支援委員会委員)春本氏来庁、うつくしま、ふくしま環境顕彰受賞報告(国道252号六十里越え雪わり街道愛する会、朝日地区地域づくり委員会)、只見駅前賑わい創出事業住民説明会(只見地区)
- 7日 魚沼市長表敬訪問(新潟県魚沼市)、北陸地方整備局長表敬訪問(新潟市)、長岡国道事務所長表敬訪問(新潟県長岡市)、黒谷集落座談会
- 8日 大西英男国土交通副大臣、菅家一郎衆議院議員への要望活動(東京都)
- 9日 公益財団法人中央温泉研究所表敬訪問、JR東日本旅客鉄道(株)本社表敬訪問(東京都)
- 10日 会津鉄道お座トロ展望列車リニューアル「お座トロ展望列車で行く只見線の旅」出発式、JA会津よつばトップセールス(会津若松市)
- 11日 只見駅前賑わい創出事業住民説明会(朝日地区、明和地区)
- 12日 議会全員協議会、NHK福島放送局会津若松支局取材、福島気象台防災意見交換会
- 13日 宮城教育大学教授来庁、南会津建設事務所長来庁、ティーエヌアイ工業(株)社長来庁、東北電力(株)会津若松支社長来庁、福島民報会津若松支社次長来庁、只見駅前賑わい創出事業会議、梁取集落座談会
- 15日 福島県教育庁要望活動、福島医大理事長表敬訪問(福島市)
- 16日 阿賀川河川事務所長来庁、大西英男国土交通副大臣来庁、長岡国道事務所長来庁、只見・石伏集落座談会
- 17日 あの災害を忘れない平成23年7月新潟・福島豪雨災害から10年「あいづの今」パネル展開催式
- 19日 三条市長表敬訪問(新潟県三条市)
- 20日 国道252号六十里越雪わり街道の清掃ボランティア、長浜・荒島集落座談会
- 26日 南会津農林事務所長による農林業に係る意見交換会
- 28日 只見ユネスコエコパーク推進協議会、只見町民生児童委員会との懇談会、館ノ川・黒沢集落座談会
- 29日 郡山国道事務所長表敬訪問(郡山市)、JR東日本仙台支社長表敬訪問(宮城県仙台市)
- 30日 JR只見線利用促進実行委員会、越後・南会津街道観光地域づくり円卓会議、布沢集落座談会

# 町民の消息

(6月26日～7月25日届出分)敬称略

## ■お誕生おめでとうございます

渡部 ^{なぎ} 凪 (男/鍊・藍) 只見

## ■おくやみ申し上げます

長谷川 和平	69歳	只見
山内 逸雄	74歳	大倉
梁取 勝芳	67歳	大倉
渡部 正	92歳	小林
目黒 ミツル	88歳	只見
皆川 イシノ	99歳	熊倉
福崎 淳	54歳	大倉
吉津 テル	98歳	長浜

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

# 人のうごき

令和3年7月1日現在

人口	3,998 (-11)
男	1,964 (-5)
女	2,034 (-6)
世帯数	1,721 (-5)
高齢化率	46.6%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 3 転出 6 出生 2 死亡 9

▽新潟・福島豪雨災害から10年が経過しました。辛いこともあるかもしれませんが、過去の経験から守れる命があります。この機会に家族と災害について話し合ってみてはいかがでしょうか。

▽梅雨が明け、一気に気温が上がりました。炎天下での農作業などの活動の際は帽子をかぶる、こまめに水分補給をする、適宜休憩をとるなど、熱中症予防に努めてください。

(小林)

## あとがき

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

## 町民章

## 明和振興センター 図書紹介

明和振興センター図書室  
☎86-2111  
山内 希実子

# おすすめ新着図書

## ★テスカトリポカ



佐藤 究/著  
(KADOKAWA)

メキシコのカルテルに君臨した麻薬密売人のバルミロ・カサソラは、対立組織との抗争の果てにメキシコから逃走し、潜伏先のジャカルタで日本人の臓器ブローカーと出会った。二人は新たな臓器ビジネスを実現させるため日本へと向かう。海を越えて交錯する運命の背後に、滅亡した王国(アステカ)の恐るべき神の影がちらつく。人間は暴力から逃れられるのか。臓器密売人の恐怖がやってくる。誰も見たことのない、圧倒的な悪夢と祝祭が、幕を開ける。第165回直木賞受賞作品です!

## ★公式ガイドブック

### ふしぎ駄菓子屋銭天堂によろこ



廣嶋玲子 iyajya/著  
(偕成社)

全14巻の物語に登場した100種以上の駄菓子の図鑑をはじめ、書きおろし作品をふくむエピソード3作品を収録。

さらに、墨丸や金色の招き猫の4コマまんがや座談会、初公開となる銭天堂の内部のカラーイラストなど、盛り沢山の内容です。銭天堂ファンはもちろん、はじめての読者にもガイドブックとして重宝します!

☆明和振興センターではリクエストも随時受付していますので、ぜひご利用ください。



## ベニシジミ

(学名: *Lycaena phlaeas*)

(写真・文 緒勝祐太郎)

【鱗翅目シジミチョウ科】



▲ 葉上で翅を休める春型のベニシジミ



▲ お盆の頃に咲くミソハギの蜜を吸う夏型のベニシジミ

ベニシジミは国内に広く分布し、只見町でもっとも普通に見られるシジミチョウの一つ。翅を広げると2cmほどと小さいですが、名前のおり紅（^{べに}橙に近い）色の色彩が美しいチョウです。道ばたや田畑周辺の丈の低い草地をゆるやかに飛び、ハルジオンやヒメジョオン、シロツメクサなどの花を訪れて蜜を吸います。そして、メスは幼虫の餌となるスイバやエゾノギギシといったタデ科植物の根元近くに、卵を一つずつ産みつけていきます。これらの植物は日当たりのいい草地を好み、田んぼの畔などに多く見られます。スイバは茎を折って食べると酸っぱい味がすることから、只見では“すかっちょ”と呼ばれてきました。

ベニシジミは、春から秋まで見ることが出来るチョウです。春先に成虫が羽化し、その後、夏と秋にも新しい成虫が現れます。季節によって成虫の翅の色が変わることが特徴です。春と秋に出る成虫の翅は、あざやかな紅色の部分が目立ち「春型」と呼ばれ、夏に出るものは紅色がうすく、全体的に黒っぽくなり「夏型」と呼ばれます。このような翅色の違いは、主に幼虫期における日長が関わっており、昼の時間が長い夏では「夏型」、短くなる春・秋には「春型」になると考えられています。ベニシジミは、こうした日の長さによって脳から分泌されるホルモンを調節し、季節型を決定しているのです。

### 只見町ブナセンターからのお知らせ

只見町ブナセンター附属施設「ただみ・ブナと川のミュージアム」では下記企画展を開催中です。皆様のお越しをお待ちしております。

#### 企画展「只見のブナ林の昆虫」

会 期：2021年7月31日(土)～11月29日(月)

場 所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー